

# 武中の風



<発行>  
鹿児島市立  
武中学校  
鹿児島市武 3-42-1

## 希望の花と自立の誓ひ

校長 前田 浩二

今年4月に始良市教育委員会からこの伝統ある武中学校に着任しました。どうかよろしく願います。

コロナウィルス感染症が大分収まり、本校も今年度は通常の学校生活に戻れるのではないかと期待しているところです。

そのような喜ばしい状況の中、490人の生徒と35人の職員とともに令和5年度がスタートしました。

一年生は、ブレザータイプの新しい制服を着ての入学でした。制服改定にご協力くださいました関係の皆様、保護者の皆様に厚く感謝申し上げます。

さて、始業式の中で、「希望にあふれた学校にしていこう。そして、希望をもって武中学校を卒業してほしい。」という話をしました。

そのために、生徒一人一人の学力をはじめとする様々な力を伸ばし、自信をもたせたいと思います。

また、他の人に認められた、役に立ったという思いである自己有用感を育むために活躍の場を増やしたいと思えます。

さらに、現在、様々な課題や悩みを抱えている生徒には寄り添いながら、共に希望を上げていきたいと思えます。

これからの取組を職員と一丸となって努力していきたいと考えています。始業式では、生徒たちへ「自立を目指してほしい。」という話もしました。

小学校期までは、身の回りのことが自分でできるようになる生活の上での自立を、中学校では、自ら課題を見つけ自ら学ぶ学習の上での自立を、そして、ゆくゆくは社会に出て世の中の人のために貢献できること、つまり社会人としての自立を目指してほしいと思えます。

そのために、授業や自宅学習を大切にして、人のために何ができるかを意識した係活動や生徒会活動、学校行事等に積極的に取り組んでほしいと思えます。

始良市教委在職中に、学校へ戻ったら、「希望」と「自立」を中心とした学校にしたいと考えていましたが、始業式で武中学校の校歌を聴いて驚きました。

1番に、「希望の花は 咲きほころぶ」、2番には、「自立の誓ひ かためゆく」という一節がありました。

「希望」と「自立」は武中学校の伝統だったことを知りました。校歌にある「希望の花が咲きほこり、自立の誓いをかためていく」学校、生徒の育成

を目指していきます。

どうか保護者の皆様、地域の皆様のご協力をよろしく願います。

## 学校行事

### 【第七十七回一人入学式】

四月六日に新しい制服に身をまとった百六十五名の新一年生が入学してきました。たくさん保護者やPTA会長、学校評議員会の方々、生徒会の執行部の生徒が、新しい門出を祝福しました。



### 【新任式】



令和五年度は前田校長をはじめとして、九人の新しい先生方が武中学校へ赴任しました。新しい先生方と共に生徒の成長を見守っていきます。

### 【生徒会入会式】

一年生の生徒会入会式と部活動紹介が、体育館で行なわれました。生徒会役員が、生徒会専門部の説明や学校の一日等をパワーポイントや寸劇を取り入れながら分かり易く説明してまい



た。その後、武中学校にある部活動の紹介を主将や三年生を中心に、ユニフォームを着て、練習メニュー等を実際に行ないながら発表してまいりました。



